



① 次の問いに答えなさい。

[1点×18=18点]

- (1) 恒星のまわりを公転し、恒星からの光を反射して光っている大きな天体を何というか。
- (2) 太陽系をふくむ、半径が約5万光年の恒星の集まりを何というか。
- (3) 太陽の外側に広がる高温の希薄なガスで、皆既日食のときに見られるものを何というか。
- (4) 太陽系で、赤道半径、質量、衛星の数が最大の惑星は何か。
- (5) 中心部が金属でできていて、表面が主に岩石でおおわれた、小型で比較的密度の大きい太陽系の惑星を何型惑星というか。
- (6) 主に火星と木星の間に多くあり、太陽のまわりを公転している小天体を何というか。
- (7) 太陽の表面を観察すると、時間の経過とともに黒点が移動することから、太陽が何という運動を行っていることがわかるか。
- (8) 太陽や星座をつくる星のように、自ら光を出してかがやいている星を何というか。
- (9) 地球から恒星までの距離を表す単位で、光が1年間に進む距離を基準にしたものを何というか。
- (10) 太陽系で、最も密度が小さく、小さな氷や岩のかたまりでできた円盤状の環をもっている惑星は何か。
- (11) 惑星のまわりを公転している天体を何というか。
- (12) 銀河系の外にいくつもある、銀河系と同じような恒星の集まりを何というか。
- (13) 太陽の表面からのびる濃い高温のガスを何というか。
- (14) 太陽と、太陽のまわりを公転している天体の集まりを何というか。
- (15) 氷の粒や細かいちりなどでできていて、細長い円軌道を持ち、太陽に接近すると長い尾を見せることがある天体を何というか。
- (16) 冥王星のように、海王星の外側を公転する天体を何というか。
- (17) 太陽の黒点の温度はおよそ何℃か。
- (18) 大型で、主にヘリウムや水素などの気体でできている、比較的密度の小さい太陽系の惑星を何型惑星というか。

惑星

銀河系(天の川銀河)

コロナ

木星

地球型惑星

小惑星

自転

恒星

光年

土星

衛星

銀河

プロミネンス(紅炎)

太陽系

すい星

太陽系外縁天体

4000℃

木星型惑星